

経営理念・長期経営計画・中期経営計画

当組合は、「創造と貢献」を経営理念に掲げ、地域のお客さまとのふれあいを大切にし、地域使命と考えております。

この経営理念に基づいた取り組みをさらに向上していくため、平成26年度に10年後を見据えするため、誠意と熱意とフットワークで行動する金融機関になっている」を経営ビジョンに
今年度は、第2次中期経営計画「フォリティ・アップ 2nd ステージ」の最終年となります。人口減境下にはありますが、長期経営計画で掲げた経営ビジョンにいち早く到達し、地元の皆さまに必要なと

経営

「創造

創造とは

1. コミュニティづくり
2. 特性ある信用組合づくり
3. 魅力ある職場づくり

経営基

1. 地域と共に生きる信用組合づくり
- 2.

長期経営計画

経営ビジョン（10

『お客さまのご要望に素早く適確にお応えするため、誠意

事業ビジョン

- お客さまから相談を受ける体制が充実し、お客さまのニーズに合った付加価値のあるサービスが提供できる信用組合
- 「安心して」から「快く」利用していただける信用組合
- コンプライアンスを重視し、経営内容等について透明性が高い信用組合
- 自己資本が充実し、健全性が高い信用組合
- 地域のために必要とされる信用組合
- 地域のために必要とされる役職員が大勢いる信用組合

長期経営計画

- ①営業体制の強化
- ②人事制度の再構築
- ③事務体制の強化

第2次中期経営計画「フォリ

中期経営計画の

お客さま支援体制の強化による収益の確保

市場環境の変化に応じた業務改革

社会の活性化に貢献する信用組合として、地域の皆さまの豊かな暮らしづくりに貢献することが
えた「長期経営計画書『フォリティ・アップ』」を策定し、「お客さまのご要望に素早く適確にお
掲げました。
少やマイナス金利政策の長期化、新型コロナウイルス感染症がもたらす消費不振など、厳しい経営環
される信用組合、お客さまから最初にご相談いただける信用組合となれるよう、努力してまいります。

理 念

と貢献」

貢 献 と は

1. 地域社会の発展
2. 信用組合の発展
3. 職員と家族の発展

本方針

- 信頼される経営体質づくり 3. 活力ある組織風土づくり

「フォリティ・アップ」

年後のありたい姿)

と熱意とフットワークで行動する金融機関になっている」

組織ビジョン

- 役職員が日頃から地域との関わりを持ち、地域社会に貢献している信用組合
- 職場内の公平性、透明性が高く、公正な評価ができる信用組合
- お客さま目線で対応ができる人材育成方法が確立している信用組合
- 営業店サポート体制が充実している信用組合
- リスク管理手法とリスク管理体制が充実している信用組合
- 職員満足度が高く、いきいきと働ける職場環境となっている信用組合

の基本項目

- ④適正な収益の確保
- ⑤コンプライアンスの強化
- ⑥リスク管理体制の強化

ティ・アップ 2nd ステージ」

主な取り組み策

職場環境の改善と人材育成目標の明確化

リスク管理態勢・コンプライアンス態勢の充実